

塾長就任のご挨拶

このたび、図らずも五十鈴塾塾長の大役をお引き受けすることになりました。長らく当塾を導いてこられた神崎宣武先生の後任としては未熟で力不足ではありますが、これまで紡がれてきた諸活動を大切にしつつ、日本文化発信の一拠点として世界に向かってしっかりと歩んで行くお手伝いができればと思います。

五十鈴塾の運営母体である公益財団法人伊勢文化会議所が設置された目的は、「伊勢の歴史的文化遺産及び景観を保存継承するとともに文化的諸活動を振興し、もって市民と伊勢を訪れる人々のための『文化豊かな伊勢』を作ることにあります。その具体的な役割を担う場が五十鈴塾であり、多くの講座、実践的な学びの体験などを通して講師の先生方と受講される皆さんとの交流がなされています。今後とも、当塾をプラットフォームとしてこの地に住み、あるいは伊勢を訪れる多くの方々が「かけがえのないもの」を発見探求されるように努めたく存じます。

本年は、神宮の式年遷宮の諸祭行事のなかでも、華やかな雰囲気にあふれる「お木曳」行事が始まります。遷宮の長い歴史の中から生み出されてきた文化、遷宮とともに伝えられてきた日本文化のエッセンスが集う神宮鎮座の伊勢で生まれた五十鈴塾を、これからもご支援くださるようお願いいたします。

令和八年四月吉日

櫻井 治男